

公 表 日
令和 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和元年度高崎川水系砂防基本計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所長 神山 泰 宮崎市大工2丁目39番地
契約年月日	令和 元年 7月29日
契約業者名	令和元年度高崎川水系砂防基本計画検討業務砂防・地すべり技術センター・建設技術研究所設計共同体
契約業者の住所	東京都千代田区平河町2-7-5
契約金額	25,080,000円(税込み)
予定価格	25,157,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	宮崎河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 元年 7月30日
履行期間(至)	令和 2年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度高崎川水系砂防基本計画検討業務
2. 履行場所 宮崎河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所： 東京都千代田区平河町二丁目7番5号
会社名： 令和元年度高崎川水系砂防基本計画検討業務
砂防・地すべり技術センター・建設技術研究所設計共同体
電 話： 03-5276-3271
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、高崎川水系砂防基本計画の検討を行い、治水安全度の向上を図るものである。

2) 業務の内容

本業務は、大淀川水系高崎川を対象として、豪雨による土砂・洪水氾濫に対して今後の対策を検討するために必要である施設配置計画の再整理、感度分析の実施を行うとともに、はん濫シミュレーションを実施し、費用便益分析に関する検討及び事業再評価説明資料の作成を行うことを目的とする業務である。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に管理技術者の「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度が優れていること、及び特定テーマの「より効果的な砂防施設配置計画へ見直し検討を行う上での留意点」における与条件との整合性、着眼点、問題点、解決方法の整理について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

宮崎河川国道事務所 工務第二課長